

リオン株式会社

個人投資家の皆さまへ

東証一部 証券コード:6823

【免責事項】本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が入手している情報および合理的である と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。





- ①会社紹介
- ②事業紹介
- ③株主様向けの情報

リオンの会社概要



創業 1944年 (昭和19年) 6月21日

本社 東京都国分寺市東元町 3 -20-41

事業内容 医療機器事業 (補聴器・医用検査機器)

環境機器事業 (音響・振動計測器)

微粒子計測器事業 (微粒子計測器)

代表取締役社長 清水 健一(しみず けんいち)

連結売上高 212億8,951万円 (2019年3月期)

連結従業員数 886名 (2019年3月31日現在)

上場市場 東証一部 (証券コード 6823)

単元株式数 100株

時価総額 26,753百万円 (2019年9月11日 終値 2,176円)

配当利回り 1.84% (2019年9月11日 現在)



代表取締役社長

研究所から生まれた技術の会社



- お坊さんになりたかった創立者
- 科学の力で人々を救うことを決意
- 研究成果を具体化し、世に出すことが会社の使命



創立者 小林采男



1940年 一般財団法人「小林理学研究所」を設立

社名の由来



● 社名の由来は、理学の"リ"と音響学の"オン"







リオンはすべての行動を通して

人へ社会へ世界へ貢献する

社会貢献

世界初・日本初を世の中に





日本初

1948 量産型補聴器



日本初

1955 小型騒音計



日本初

1977 微粒子計測器



世界初

1986 防水耳かけ型 補聴器



世界初

1991 フルデジタル 補聴器



世界初

2005 防水型オーダー メイド補聴器



世界初

2011 生物粒子計数器



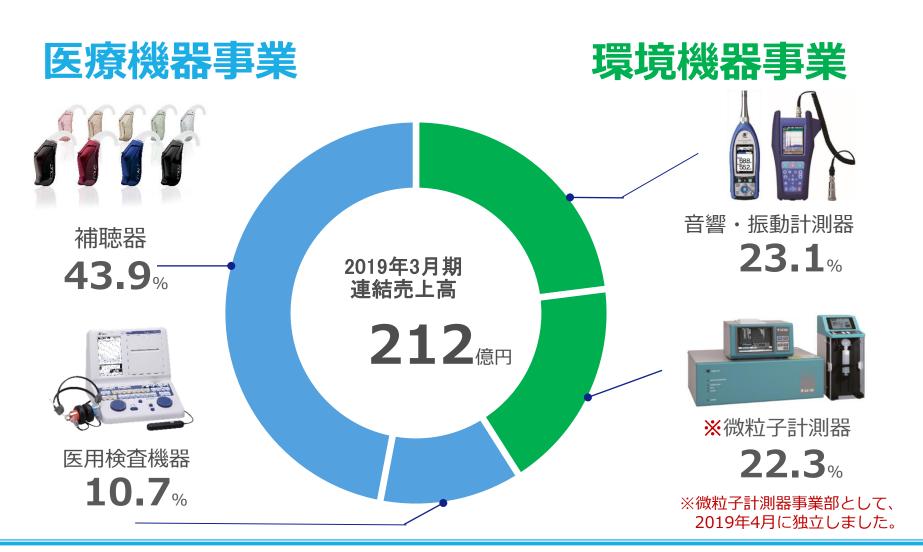
世界初

2017 軟骨伝導補聴器

事業ポートフォリオ



【二ッチトップ戦略】各事業で国内シェアNo.1を獲得、高い収益力を誇る

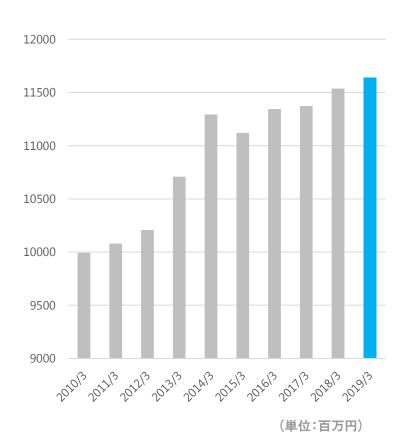


売上高推移 (事業別)

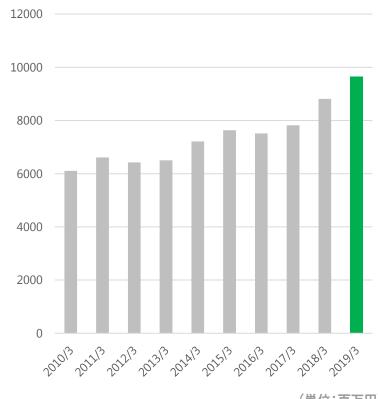


2019年3月期は両事業で過去最高の売上高・利益を達成

医療機器事業



環境機器事業



創立80周年(2024年)のビジョン / RION

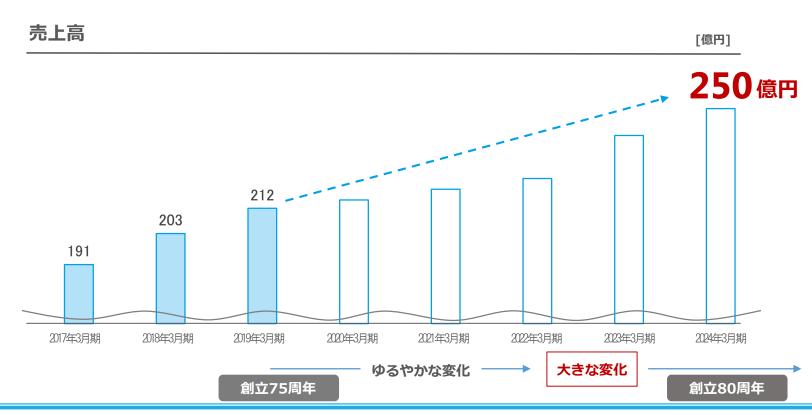


指標

連結売上高 250億円

営業利益率 15%

ROE (自己資本利益率) 10%





1会社紹介

②事業紹介

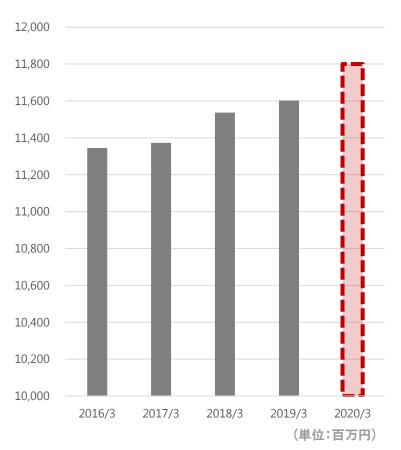
3株主様向けの情報

医療機器事業の概況



市場は長期安定し、着実に成長。製品とサービス強化で優位性を高める

売上高推移と予測 (医療機器事業)



補聴器と医用検査機器の両方を製造・販売する唯一の企業。国内の耳鼻咽喉科を中心とする医師と強固な関係を構築している。

強みは、専門店による販売・フォロー体制。 リオネット補聴器の販売店網は全国で約400店 舗に達している。

次世代製品の開発を継続し、新たな市場を創造するリーディングカンパニーを目指す。



お客様に合わせて補聴器を調整



2018年発売の最新型補聴器スマートフォンアプリに対応

医療機器事業の取り組み事例





本プロジェクトから生まれた キャラクター ピクシーくん



「日越聴覚検査センター」開設時の様子



2017年に発売した軟骨伝導補聴器

キッズ応援プロジェクト

- ・ 少ない負担額で補聴器を提供
- 難聴の子供たちへ補聴器工場見学会を実施等

ベトナムで支援活動を展開

・国立バックマイ病院に「日越聴覚検査センター」 を開設し、難聴者の早期発見をはかる

軟骨伝導補聴器を開発・発売

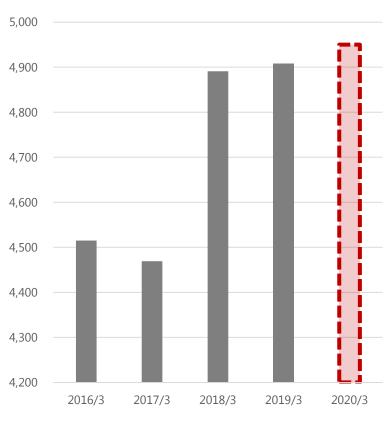
・外耳道閉鎖症など、通常の補聴器が使えない 難聴者に向けた補聴器を世界で初めて開発・発売

環境機器事業の概況



都市部の再開発が追い風 中国など海外販売に注力し、事業基盤を強化する





(単位:百万円)

当社が手掛ける音響・振動計測器には環境計測/ 産業計測という2つの市場がある。

【環境計測市場】

建設現場・道路・空港などにおける騒音測定。 騒音測定は法によって企業や国に義務付けられ ており、騒音計測の需要は今後も存在し続け る。

【産業計測市場】

自動車や家電などの製造工程における品質管理に使用されている。例えば、振動を分析することで』製品の異常を検知することが出来る。

騒音計

企業だけでなく全国 の役所等でも使用さ れている。騒音問題 では現場の必需品。



振動計

機械の異常・故障を 事前検知するために 使用されている。



地震計

全国の鉄道やダム、 高速道路などで幅広 く使用されている。

環境機器事業の取り組み事例







【写真右】最新の航空機騒音観測システム

飛行場周辺の騒音監視 (24時間体制)

・ベトナムの国際空港において、航空機騒音観測 システムの設置と技術指導を開始。



【写真右】当社製の騒音振動計が搭載された装置

建設現場の騒音測定

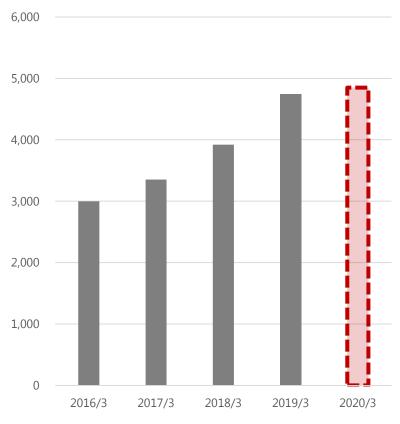
・都市部の建設現場に使用されている "表示装置"に、当社製の騒音振動計が 使用されている。

微粒子計測器事業の概況



高い開発力が生み出す独自技術に強み 国内外で販売を拡大させる

売上高推移と予測 (微粒子計測器事業)



(単位:百万円)

[微粒子計測器]

微粒子計測器は、空気中や液体中の微細な粒子を計測する装置。製造現場の品質管理などに用いられている。販売済み製品のメンテナンスサービスは、高い利益率を支えている。

近年ではライフサイエンス市場(飲料品、食料品、製薬や再生医療関連など)に進出。 2024年までに、同市場における売上比率を 現在の倍である20%に引き上げる計画。



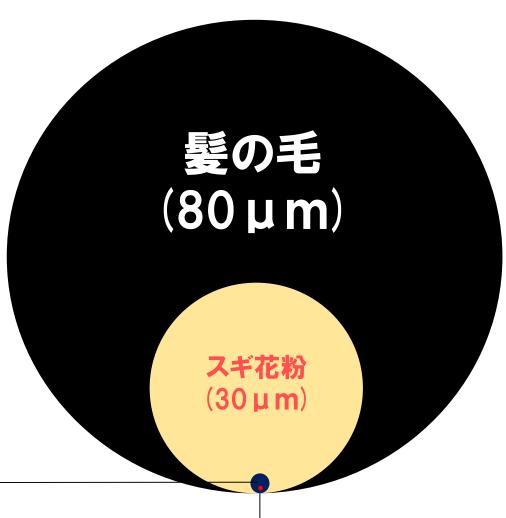


気中/液中、両方の微粒子計測器を手掛けており、継続成長を見込

微粒子計測器で何が測れるの?







 $PM2.5 (2.5 \mu m)$

(PM2.5に対して1/50の大きさ)

微粒子計測器事業の取り組み事例

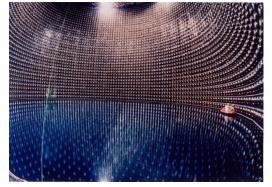




高い精度で30nmを測定可能な 液中パーティクルカウンタ 「KS-19F」

他社に先駆けて30nmの 粒子を測定 高い信頼性

- 2018年に生産設備を増設 生産体制を強化
- 微細化のニーズに応えるべく、製品開発を継続



世界最大の地下ニュートリノ観測 装置「スーパーカミオカンデ」に おいて当社製の生物粒子計数器が 使用されている。

(c) Kamioka Observatory, ICRR(Institute for Cosmic Ray Research), The University of Tokyo

水中の微粒子が生物か非生物か リアルタイムに判別可能

- ・微生物の検知技術を応用し、飲料、医療・製薬分野等の新たな市場へ進出。国内外で更なる飛躍を目指す。
 - ・従来の測定方法に比べて、詳細な分析が可能となり、 手間やコストを大幅に削減。

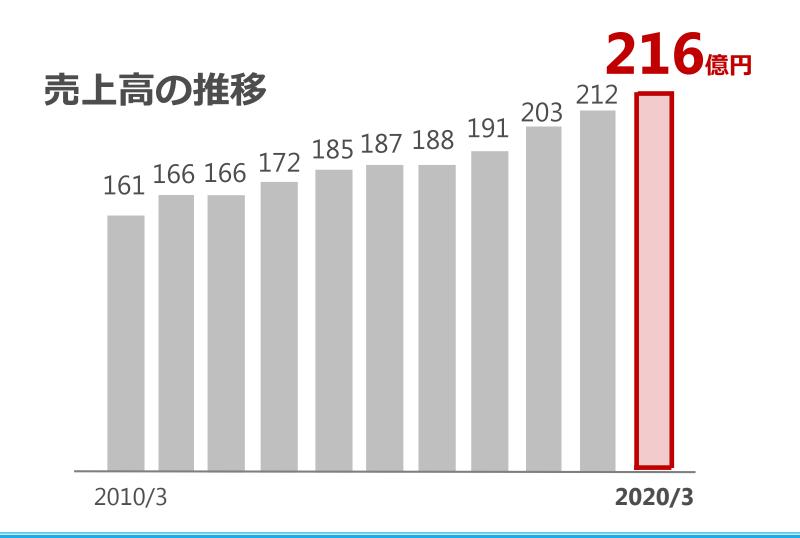


- 1会社紹介
- ②事業紹介
- ③株主様向けの情報

経営の持続性



長期にわたり業績が拡大中 今年度も過去最高の売上高を見込む



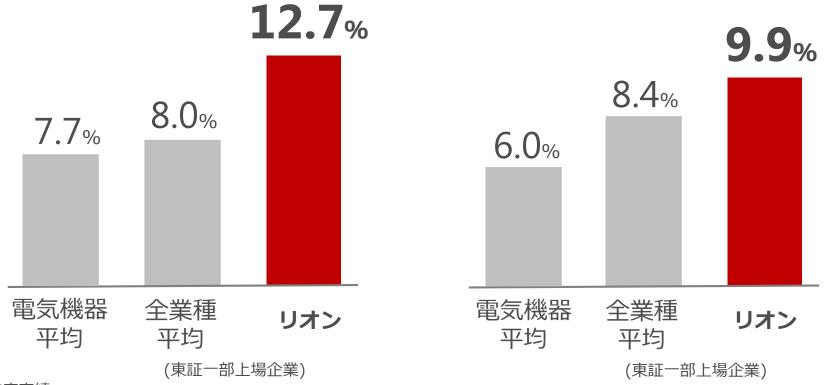
企業の収益性



営業利益率とROEは、東証一部および電気機器企業の平均を大幅に上回る

営業利益率

ROE (株主資本利益率)



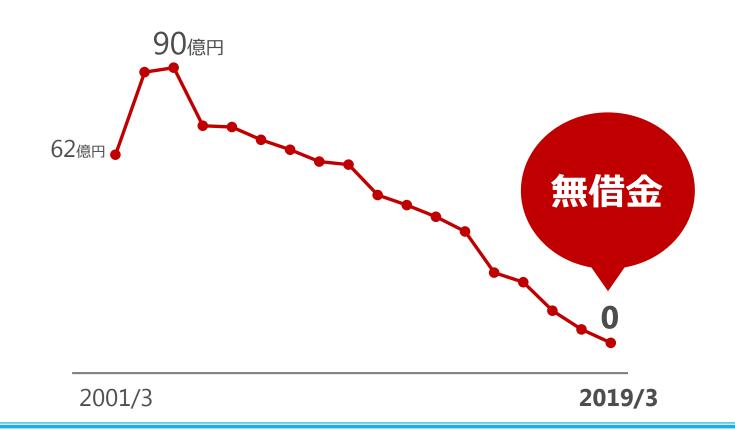
※2018年度実績

財務の健全性



2019年3月期に全ての借入金を返済 財務体質が大幅改善 無借金経営に

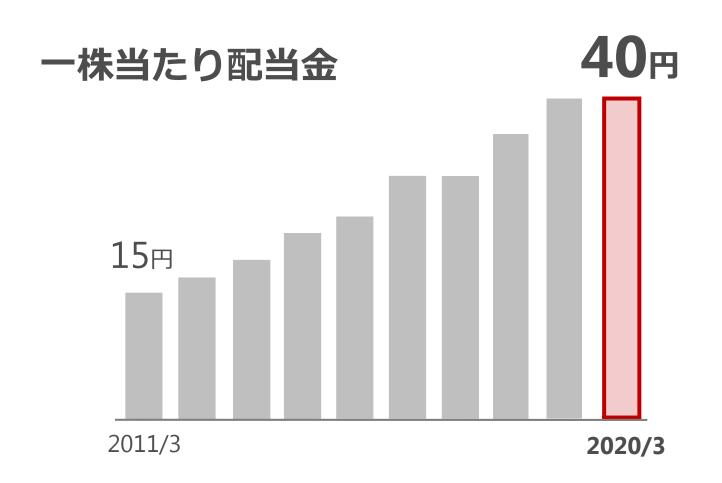
有利子負債の推移



株主還元策



業績に応じて配当金を増配 株主還元策を継続して向上させる



株主様向けイベント





本社内の製造部門や当社の出身母体である研究所などをご案内しております。

大阪で開催した補聴器講座の様子。多くのご参加をいただきました。ご質問には担当者がその場で直接お答えいたします。

会社見学会 (本社施設・補聴器工場)

- ・リオン主催の会社見学イベント
- 年1~2回の頻度で開催
- ・リオネット補聴器の製造過程や 微粒子計測器等の実験室を見学いただけます

はじめての補聴器講座

- ・株主様を対象とした補聴器講座
- ・"きこえ"の大切さや補聴器等について 分かりやすく解説
- ・補聴器に実際に触れ、使い心地などを 体験いただくことが出来ます

株主優待



①ジェフグルメカード(食事券)

ご保有の株式数に応じて、全国約35,000店の飲食店でご利用いただける食事券 "ジェフグルメカード"を進呈しております。

長期保有特典として、100株以上を3年以上継続保有の株主様には1,000円分のジェフグルメカードを追加させていただきます。

100株以上 500円分

500株以上 1,500円分

1,000株以上 3,000円分

5,000株以上 5,000円分

10,000株以上 10,000円分



②リオネット補聴器購入割引券

100株以上保有の株主様に、リオネット補聴器購入時にご利用いただける割引券を進呈しています。



株主様向けIR情報



リオンのIR情報をホームページで公開しています!

リオン IR



〔IR情報の具体例〕

決算説明会(動画)



事業紹介



配当金•株主優待





IRに関するお問い合わせ

リオン株式会社 IR広報課

電話:042-359-7830

HPサイト: https://www.rion.co.jp/ir/